善通寺弘報

発行者　善通寺町弘報委員会
編集者　武内正躬
発行者　高橋正一
印刷所　横田印刷所

国体近づく！

十月二十二日から十月二十六日まで

本町ではバドミントン競技

聖炎燿く

近づく第八回国民体育大会秋季大会に備え、バドミントン競技が行はれる本町では、この程漸く体勢が確立した。

即ち第八回国民体育大会善通寺町実行委員会は左の各部門が設けられ夫々陣容が整えられた。

○企画専門委員会　細川孝夫
○施設専門委員会　氏家敬良
○演技専門委員会　奥村武雄
○宿舎専門委員会　川崎智
○交通専門委員会　千葉一貫
○衛生専門委員会　奥村正人
○報道専門委員会　緒方経尚

大会事務局機構は次の通りである。

総務部長　細川孝夫
〃副部長　氏家敬良
〃部員　奥村武雄
〃　川崎智
〃　千葉一貫
〃　大平朋重
〃　竹崎文男
〃　辻村猛男
〃　松浦晴男
〃　角野幸太郎
〃　塩田亀吉
〃　三川好泰
〃　細川孝夫
〃　氏家敬良
〃　川崎智
〃　奥村武雄

本号は戸籍法施行八十周年と住民登録法施行一周年を記念して町内各世帯にお配りする次第であります

戸籍と住民票

昨年七月一日を期して住民登録が実施され皆様にもそのために届出をしていたゞきました。その届書には、氏名、生年月日、本籍などを書くことになつておつたのですがこれを、調べて見ますとなかには自分の氏名を書き違えている方さえもある。本籍にいたつては、よく覚えていられない方が多い。こういう類の正確でない届出が非常にたくさんありまして全国のうちにも大きな原因があつたのではないかと思うのであります。それでは戸籍とは一体どういうものかと申しますと、まず戸籍は日本国民全部をこれに登録するものであります。いやしくも日本国民であるかぎり、たとえ国内に住んでいなくてもかならずこの戸籍にのるべきもので、日本国民でない人はたとえ長年日本に住んでいましても戸籍にはのらないのであります。ですから、戸籍はいわば国民登録簿といつてもよいのであつて、戸籍にのつているということは日本の国籍をもつていることとの有力な証拠になるのであります。国や地方公共団体の選挙の場合には日本国民でなければ選挙権がないのですが、日本国籍を持つているかどうかで選挙権の有無が問題になります。このように戸籍は、日本国民を登録する文書であります。ところが日本国民を登録する文書としては戸籍の外にいま一つありまして、それは去年七月に実施された住民登録によつてつくられた住民票なのであります。それではこの戸籍と住民票はどこが違うのかと申しますと、先づ住民票は住所をともにしている日本国民を登録するのであります。すなわち日本国民をその住んでいる市区町村で登録するのですから、この住民票で住所の証明が出来、またその市区町村の住民であるという証明も出来るわけであります。選挙権は日本国民でなければもてないが選挙法によるとさらにこの選挙権を行使するには選挙の日まで三ヶ月以上同じ市町村内に住んでいなければならないのです。この住所の要件も住民登録さえしていれば住民票で簡単に証明できることになります。つぎに、戸籍は住民票とは違つて住所がもとではなくて、身分関係をもとにして登録するのであります。それではこの身分関係とは一体何かと申しますとわたくしどもはいづれも子であるわけであります。それから、また結婚をした人でありましたら夫であり、妻であるという地位にあるはずであります。子供が生れますと、父であり、母であると云う地位をもつことになります。このように、子である。夫である、父である、母であるというような地位、これが身分であり、こういう夫婦親子の続柄が身分関係なのであります。戸籍は、この身分関係をもとにして、日本国民を登録しているかぎりその証明書であります。母親と子供との続柄で事実がありますから、子供が生れた当時の産婆がいるかぎりその証明書であります。たとえば父親が死んで父親のもつていた不動産を相続したのでその登記をしたいという場合に、登記所に行きまして、実は父親がなくなつたので相続の登記をしてくれといつても登記所では受附けてくれません。この場合には亡くなつた父の子であること、いいかえると父の相続権者であることを登記所に対して証明しなければなりません。最近では戦歿者の遺族の援護に関する法律が出まして、軍人軍属の遺族の方には、政府から年金や弔慰金が支給されることになつたのでありますが、「自分が遺族だ」といつていくら主張しても、それだけでは信用してもらえません。やはり戦歿者の配偶者であることを第三者に向つて証明するということは容易なことではありません。男女が腕を組んで通りを歩いている、一つ屋根の下で起居をともにしているというような事実は夫婦関係の証明にはならないのであります。ところが共共の日常生活では、この困難な身分関係の証明の必要がしばしば起つてきます。たとえば父親が死んで父親のもつていた不動産を相続したのでその登記をしたいという場合に、登記所に行きまして、実は父親がなくなつたので相続の登記をしてくれといつても登記所では受附けてくれません。この場合には亡くなつた父の子であること、いいかえると父の相続権者であることを登記所に対して証明しなければなりません。最近では戦歿者の遺族の援護に関する法律が出まして、軍人軍属の遺族の方には、政府から年金や弔慰金が支給されることになつたのでありますが、「自分が遺族だ」といつていくら主張しても、それだけでは信用してもらえません。やはり戦歿者の配偶者であることを第三者に向つて証明するということは容易なことではありません。男女が腕を組んで通りを歩いている、一つ屋根の下で起居をともにしているというような事実は夫婦関係の証明にはならないのであります。選挙権をもつためには日本の国籍があるだけでは不十分で満二十才になつていなければなりません。ところが年令の関係でも選挙権があるかどうかが問題になりますと、ぜひとも生年月日を証明しなければならなくなるわけです。その外にもわたくしどもは、日常生活の上で身分を明らかにしなければならない場合がしば〳〵起つて来るのであります。こういう時に身分関係の証明をしてくれるものが戸籍です。即ち戸籍の謄本または抄本を出せばこれで身分関係の証明ができます。以上のような次第で、戸籍は、私共の身分関係を記録してその証明に役立つのであります。戸籍はこのように人の身分関係を明らかにするという重大な機能を営むものであります。さらに戸籍の利用価値を十分発揮させるためには戸籍は誰が行つても見ることができるものであつてはならず、また誰が行つてもその写しがもらえるものでなくてはならないのであります。そこでこれらの要求をみたしますためにこの事務は国家事務としてまず戸籍は市町村長がこれを作る。もつと一般的に申しますと戸籍事務は市町村長が取り扱うということになつていて戸籍係が実際の仕事をするわけであります、また死亡届でありますと医師のつくつた死亡診断書をつけて届出をしなければならないという具合になつておりまして届出を正確なものにし、この正確な届出にもとづいて戸籍の記載がされるという仕組になつています。それからまた戸籍の利用を便利にするために、手数料を納めると誰でも市町村役場で戸籍を見せてもらうことができるし、また戸籍の全部または一部分の写し、すなわち謄本や抄本を市町村役場で取ることができることになつています。戸籍の必要なわけは以上で大体おわかりになつたと思いますがひとつここで戸籍というものが全然なかつたらどういうことになるかということを考えて見ましよう。身分関係を証明する必要がある場合に戸籍がないと、その証明が簡単にできないわけですからそれは非常な不便を来すことは勿論です。新聞等見ておりますと、時々市町村役場が火事になるようですが、戸籍簿が焼けても法務省の出先である法務局や地方法務局が各地にあつてこゝで戸籍の写し即ち戸籍の副本を保管しておりますので、この副本をもとにして、もう一度戸籍を作りなをすと戸籍を再製するということができるので、比較的短期間で戸籍が復旧されるのであります。ですかるわが国では戸籍が全然なくなるというような事態はありません。ところが戸籍が全然ないのと、やゝ似たような状態を実際につくりだして見せてくれた国が一つあります。それはロシアです。ロシアでは皆さん御承知のように一九一七年に革命が起り帝政がたおれ、ソビエート・ロシアという共産主義の政治体制ができました。この国は面白い国でありまして、なかなかいろ〳〵できないことはない国ではなかなかいろ〳〵できないようどコップのようなものでやつたのであります。一体人間世界のことは・物理だとか、化学などのように簡単に実験室で実験するというわけには行かないものでありますがソビエート・ロシアでは非常に大きな犠牲を払いながら、これを勇敢に実験したのであります。ロシアでは戸籍とはいわず身分登記と申しますが、やはり人の身分関係を登録して証明の用に供する点では戸籍制度とおなじであります。ロシアは革命直後この身分登記を廃止しました。そしてこの身分登記廃止の結果がてきめんに現われたのが、婚姻の登録の廃止です。いつたい婚姻というものは夫婦になろうという男女の約束がもとになるがいずれの文明国においても、この男女間の約束だけでは婚姻は成立しないのでこの約束が国家に届けられるか、あるいは国家の手で登録されてはじめて正式の婚姻になります。わが国でももちろんそうなつています。ところが革命当時のロシアの共産主義の理論によると婚姻の制度は、私有財産制度と同じように資本主義の産物である。婚姻は国家が登録しなければ正式に成立しないというのは人民の自由を束縛するもはなはだしいものであつて、国家というものは自然消滅を予言する共産主義の理想とは相容れないというようなわけで、好きな男女が一緒になればそれが婚姻であり、いやになれば別れればよいという自由結婚、自由離婚が唱えられ、この主張が婚姻の登録の廃止ということによつて具体化されたのであります。当時ロシアには有名なたとえがありまして、それは、「コップの水」というのであります。我々はのどが乾けば水を飲む、我々にとつてはこの水を飲んで乾きをいやすということが大切なのであつて、どのコップから水を飲むかということは問題ではないというようどコップのようなもので気の合つた男女が一緒になつて愛情の水をお互に飲むことが出来ればそれで十分なのであつて、この水を国家が登録のわくをはめた婚姻というコップからでなければ飲めないというようなことは不合理だというわけであります。さてこのようにして、ロシアでは婚姻の登録を廃止したが、この婚姻の登録の廃止ということは、正式の婚姻と事実上の男女関係というものの差別の廃止を意味しますし、また正式の婚姻関係から生れた嫡出子とそうでない私生子との区別の撤廃をも意味するのです。性的交渉のある男女はすべて夫婦でありますし生れた子供はみな嫡出子であります。二重結婚などもちろん禁止のしようがありません。ところが婚姻の登録の廃止はロシアでどんな結果を生んだでしようか革命家たちの期待に反して実は非常に困つた事態が起きたのであります。それは何かと申しますと、路頭に迷う女や子供が非常にたくさん出て来たということです。そしてソビエート政府もこれ等多数の婦女子の面倒を見ることが出来なくなりました。この予期しない事態に直面して、さすがのロシアもこれではいけない。婚姻というものをいい加減にしておいては国家の基礎が危くなる。やはり婚姻の登録を復活して国家が婚姻というものを法律的に統制し保護してゆかねばならぬということになりまして、たしか一九四四年法律をつくりまして婚姻の登録制度を復活いたしました。面白いことには、はじめに唱えられましたような自由結婚や自由離婚を説くことは反革命ということで、厳重に取り締られることになつたそうであります。さて以上のようなしだいでソビエート・ロシアはまず婚姻の登録など必要でないというのでこれを止めて見たのであります。この実験の結果は明らかに失敗でありましたことからは、ひとり婚姻の登録だけではありません。親子関係にしましても、その他の身分関係にしましても、国家がやはり国民の身分関係の登録を正確に行いませんと、国民の身分関係が乱れるもとになるのであります。戸籍の制度がなくなりまして、国民の身分関係のことが全然行われないということになりますと、身分関係を証明する必要に迫られた人がその証明に困難を感ずるというだけの不便、不都合には、とゞまらないことがお分りになつたと思います。要するに戸籍の制度は健全な国家健全な社会の根底をなすものであるということをソビエート・ロシアに於ける実験が雄弁に物語つていると思うのであります。ロシアのことはこれ位にしまして、戸籍の制度は日本には非常に古くからあつたといわれております。「戸籍」という言葉はすでに大宝令の戸令のなかに現れておりまして、そういう点からしますと日本の戸籍制度はすでに千年以上の歴史をもつているといつてもよいのであります。しかし中世になりましてからは、この戸籍の制度も非常に乱れ全国統一の戸籍の制度というものはなかつたのであります。徳川時代になりましてもそうでありまして、お宮やお寺なんかで氏子帳、人別帳というようなものをつくつて、それに戸籍の役目をさせておつたので、全国統一の戸籍制度は王朝時代以後は後を絶つていたのであります。わが国であたらしい全国統一の戸籍制度が行われるようになつたのは明治五年です。明治四年に戸籍法三十三則というのが太政官の布告でつくられまして、それが明治五年二月から全国に実施されたのであります。この最初の戸籍はその後明治一九年、三一年大正三年と順次改正されて現在行われております戸籍のは新民法とともに昭和二三年に施行されたもので最初から見ると内容的に随分変つておりますけれども、制度の根本精神は今日までずつと一貫して続いてきているのであります。こういうわけで明治五年から数えて今年は満八十年にあたるのであります。欧米にもやはりこの戸籍の制度と似たものがありますが建前が大分違つています。欧米のは、戸籍ではなくて、身分登記なのです。例えば子供が生れ出生届をすると出生証書ができます子の出生証書を見ますと父母の氏名、生れた子供の出生年月日、氏名等が記載されています。婚姻をすると、婚姻証書が作られます。その婚姻証書には夫婦の氏名、生年月日、婚姻の年月日、などが書かれています。また人が亡くなりますと死亡証書が作られ、その死亡証書には、死亡者の氏名死亡の年月日、時刻などが記載されます。こういう具合に、欧米における身分関係の登録は、出生ならば出生、婚姻ならば婚姻、死亡ならば死亡というように、個人別に、しかも事件別に証書がつくられて、役所に保管せられているので、この身分登記の制度は、それなりに非常に便利な点はありますがまた一面非常に不便な点もあります。ここに一人の人がいると仮定しますと、この人は一体いつ生れたか、誰の子か、ということは、出生証書を見ればわかります。しかしこの人は婚姻しているかどうかということは出生証書では分りません。婚姻証書があるかどうかを探して、その婚姻証書を見なければ分らない。またある人が生存しているかどうかということを調べるには、死亡証書を探して見なければ分らない。こういう

◆第一回　教養講座受講者募集

八月一日から一ヶ年継続（毎月二回）の成人教養講座を開きますから受講希望者は御申込み下さい。（詳細は教育委員会へ御尋ね下さい）

第一回講座御案内　八月一日午後二時　於中央小学校本館階上

講師　総本山法主　亀谷宥英師

弘法大師とその思想について

善通寺町教育委員会

なぜ住民登録は必要であるか？

具合に人の身分関係の全般を明らかにするためには、種々の証書を探し求めなくてはならない。しかも、これら各種の証書が同じところに保管してあればよいが、出生証書は出生地である甲の村に婚姻証書は結婚式を挙げた乙の町に、死亡証書は死亡地である丙の市でと云う具合にあちこちに散らばつて保管されていることもありますから、人の一代の身分関係がどう変つたかと言うことを調べるのは、なかなか容易ではありません。しかしまた便利な点もあります例えば出生、死亡、婚姻などの統計を取る上ではこれらの証書をたゞちに材料に使えますので非常に便利です。しかし身分関係を明らかにする上ではなんといつても日本の戸籍は非常によく出来ているのです。皆さんあの戸籍謄本、古くさい和紙に墨汁でゴタ〳〵と字を書きつらねて非常に非能率的な、非近代的な、タイプでも使つたらよさそうに見えます戸籍がその用途の点から見ますと、実は非常に便利にできているのであります。とにかく戸籍を見ますと人の一代の身分関係がそれだけで分るのです。この人がいつ、どこで生れたか父母は誰であるか、現在結婚しているかどうか、亡くなつたかどうか、子供は何人あるか、その子供の名前や年令、結婚しているかどうかというようなことまでが一つの戸籍で分るのであります。然かも手数料さえ納めれば誰の戸籍でも閲覧が出来るし謄本でも抄本でも交付を受けることが出来るようになつています。

さてこのような長所を日本の戸籍制度はもつているのですが、それではこの戸籍は一体どうしてつくられるかということを簡単に申します。まず戸籍を作る上で一つの大原則があります。それは「一人一籍」ということです。一人の人は一つの戸籍をもつということは、いやしくも日本国民である限りは必ずどこかの戸籍にのつていなくてはならないということと、一人の人が二つ以上の戸籍にのつてはならないという二つの意味があるのです。日本中どの市町村役場の戸籍にものつていない人は無籍者であります。

郡何町大字何何番地」という具合にある場所を現わすのですが、前に申しました明治初年の戸籍などでは、本籍と住所はおなじものと考えられておりました。しかし現在の戸籍では、本籍はかならずしも住所と一致しないのであります。本籍は住場合には本籍地の役場に手紙を出して謄本を送つて貰わねばならず、すぐ間に合わないというような不便がありますので、できることなれば本籍は住所のあるところに定めておいた方が便利なのです。そのためには転籍届をすれば簡単に本籍が移

つぎに戸籍をつくります上でいま一つ大事なものに本籍というものがあります。私共はよく「あなたの本籍はどこですか」などと他人にたづねることがあるのですがその本籍が戸籍をつくる上で一つの基礎になるのであります。本籍は「何県何所や居所のあるところでなくてもよろしい。日本国内であるかぎり全く何のつながりもない土地でも本籍を定めることができますが、私共の日常生活の便利からいゝますと、本籍が住所と違つておりますと、たとえば戸籍謄本を取る必要があるのであります。でもあまり頻繁に転籍しているのであります。これが作つてないとすると、自分の戸籍を見たい。あるいは戸籍謄本や抄本がいるという時には本籍を見ることもできませんし、謄本や抄本も取れないことになります。戸籍を作ります上でいま一つ大切なことは、一つの戸籍には一

な者が二十数名あります本町の住民では五八、五%が本籍と住所が同じとなつています。それでは戸籍を作る上に本籍は一体どうゆう役割を果すかと申しますと、本籍のあるところの市なり、区なり、町なり、村なりで、戸籍が作られるということ

体どの範囲の人が載せられることになつておるかということです。欧米の身分登記は個人別にできておるのですが、戸籍には、夫婦とその夫婦の間にできたこれと「氏を同じくする子」―法律はこういう言葉を使つておりますが、これをもつと分りよく申しますと夫婦とその間にできた未婚の子供が一つの戸籍に載せられることになつております。男女が結婚して夫婦になりますと、その夫婦を単位にして戸籍がつくられる。すなわち編製されます。それから二人の間に子供が生れますとその子供が夫婦の戸籍に書きこまれます。しかしその子供が結婚すると、その戸籍から外されて、今度は子供夫婦について新しい戸籍が編製されます要するに、夫婦とその間にできた未婚の子供これが一つの戸籍に記載される人の範囲であります。昭和二十三年に新民法が施行されて例の家族制度が廃止になるまでは、戸籍は「家」を単位にして編製されたので、戸主とその家族が一つの戸籍に記載されました。ですから夫婦とその間の未婚の子だけのすつきりした戸籍ばかりになる日もそう遠くないことと思います。一体どんな事柄が戸籍に書きこまれるか戸籍に書きこまれます事項に非常にたくさんありますが、大多数の人が一生の間に一度は経験するとおもわれる典型的な場合を申し上げましよう。ところで戸籍の記載は届出にもとついてされるのが原則です。年頃になりますと婚姻をいたします。結婚式を挙げて三三九度の杯をすましただけでは正式の婚姻は成立しないのです。法律上の正式の結婚は婚姻届を出してこれが市町村長によつて受理されてはじめて成立いたします。ですから、結婚式を挙げたまゝでこの届出をしないでおればいつまでたつても法律上の正式の夫婦にはなれないことになるのであつて、そのため内縁関係が起つてきます。たとえば夫婦の一方が亡くなりますと、他の一方は亡くなつた夫なり妻なりの財産を相続することができるわけですが、まだ婚姻届をしてない、いわゆる内縁の夫婦の一方が亡くなりましても他の一方は

この届出にもとづいてその夫婦について新しい戸籍が編製され、婚姻の事実がその戸籍に記載されます。戸籍には夫を先に書くか、妻を先に書くかという問題が起つてきます。これは婚姻をします際に夫婦が夫の氏を名乗ることを約束すると夫を名乗ることを約束しますと、その子供は父母の戸籍に載せられて、その戸籍に入籍します。子供が一人前になり、婚姻をすると、その子供夫婦についてまた戸籍があらたに編成されるのでその子供は親の戸籍から出て行くのであります。すなわち除籍されるのであります。ですから最初夫婦について戸籍が

すと、これをひとまとめに綴りまして、これを除籍簿といつて市町村役場で保管するのであります。

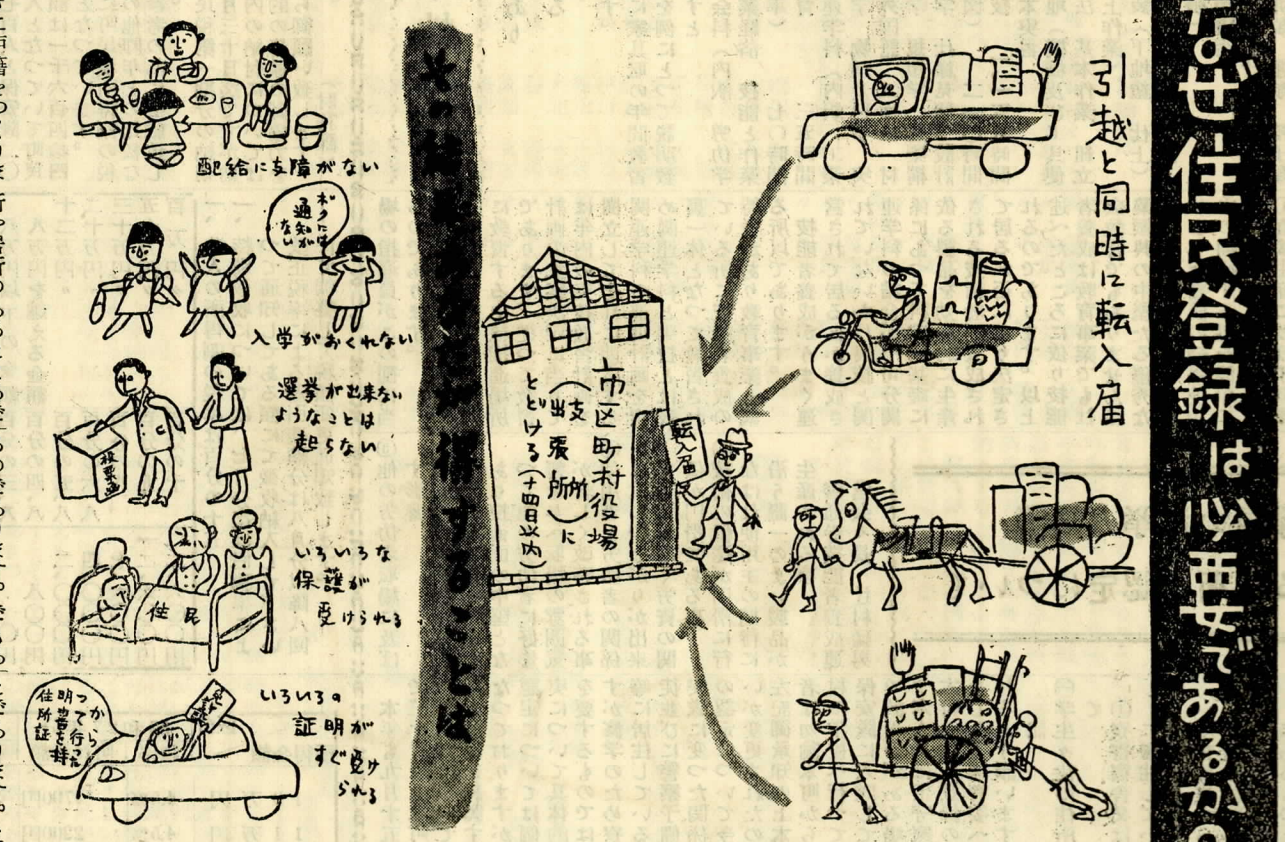
さて以上でひと通り戸籍というものはどんなものでどうしてつくられるかということの大体をお話し申し上げました。現在日本全国では昭和二十六年末現在で千九百四十二万千百九十三の戸籍があり、人の数は八千六百八十八万千七百七十六人という数字になつております。さてこれらの人々が住民登録法による住民票にいくら位登録しているかを調べて見ますと昭和二十七年七月末日現

は全国で二万五百四十六人で人々の身分関係を預つてこれを戸籍に記録しています。一体戸籍の仕事というものは実は法律で色々細かい約束が定められておりまして素人にはなかなかできないものがあります。ですから市町村役場では二十年も三十年も戸籍の仕事にばかり打ち込んでやつているという人が少くないのであります。しかも戸籍の仕事は非常に地味で産業や選挙などの関係の仕事のようなはなやかさはありません全く縁の下の力持であつて世間一般はもとよりのこと、市町村当局者からさえも、とかく無視されがちであります

然しこの二万いくらという戸籍係の人々は、それにもかかわらず本当に縁の下の力持になつて皆さんの身分関係を記録した戸籍を預つて日夜坏務にはげんでおるのです。戸籍の記載というものは非常に厳格を要するもので一字一句もゆるがせにできません。記載を訂正しますにも係の一存ではできないので原則として家庭裁判所の許可がいるのであります。

これは結局皆さんの身分関係を証明するところの戸籍が非常に大切なものであつて、勝手に内容が変えられるようなものであつてはならないということからきておるのであります。万が一この戸籍がなくなりますと皆さんの身分関係を証明する記録がなくなることになりますので戸籍を綴りました戸籍簿は市町村の戸籍係にとりましては非常に大切なものでありますから役場で一番重大な書類はといえばかけがえのない戸籍簿ということになります。

私共は何か必要が起りませんかぎり日頃は戸籍のことなど念頭にないのでありますけれども全国に二万なにがしという戸籍吏員が縁の下の力持ちになつて皆さんの大切な身分関係の記録をお護りしているということを折にふれて思い出して頂きたいものであります。



明るい生活のもとは住民登録から

○住民登録は最少の経費で最大の効果と便宜を市区町村の住民に与える制度です

○私たちの日常生活になくてはならない住民登録にもれないよう、引越の場合はすぐ届出をしましよう

○市区町村役場には住民票という公簿が備えつけてありますから、住所、年令、同居その他の証明はいつでも簡単にもらえます

○なお寄留、世帯台帳は廃止になりました

在で八千四百六十三万五千七百四十五人で未登録者は二百二十四万六千三十一人となります未登録者の中には全世帯外地に行つている者や戦（震水）災等で消息の全くわからない人などの例外者もありますが未だ住民登録法を熟知しないため、現住地で登録をしておらない人々が相当数あるようですから自分の住民登録がどこにしてあるかわからない人はあすといわず今直ちに住所地の市区町村役場に出頭して登録をしておかなくてはなりません。それから戸籍の事務にたずさわつている市区町村役場の戸籍係の戸籍係の人々は全部消されま

受講希望者は御申込み下さい。（詳細は教育委員会へ御尋ね下さい）

弘法大師とその思想について

善通寺町教育委員会

昭和二十八年度 町民税発付について

町税収入の大宗を占める町民税第一期分の徴税令書を発付する事になりましたが、本年は所得税の税率が改正されたに伴つて之に準拠すべき町民税の個人所得割の税率も改正されました。

尚本年は一般に所得金額も前年とは上昇して居るので昨年度の町民税と比較して税率がかなり引下げられる結果となつています。

その上一般物価指数も前年と比較して見ると或る程度減率となつています。即ち町民税の皆様の御負担が軽くなつたと言う事は総体的の観点からは言える訳です。

本年度の納税義務者は五千七百人と保安隊二〇九〇人となつていて町民税総額は一千六百四拾四万円となつています。

次に町民税所得割の税率その他昨年との比較などを参考の為に掲載致します。

町民税第一期分の納期は七月三十日迄ですが納期限内の納付については積極的の皆様の御協力を心から御願い致します。

（財務課）

町民税改正税率

一、均等割の税率　個人　三〇〇円　法人　二、〇〇〇円

一、所得割の税率
総所得金額から基礎控除のみをした金額に左の税率を乗じて得た金額から控除額（A）を差引いたものが町民税の所得割額になります

課税所得金額	税率	控除額（A）
八万円以下の金額	百分の三、八	〇円
八万円を越える金額	百分の四、八	八〇〇〇円
十二万円〃	百分の五、八	二、〇〇〇〇円
二十万円〃	百分の六、八	四、〇〇〇〇円
三十万円〃	百分の八	七、六〇〇〇円
五十万円〃	百分の九	一二、六〇〇〇円
百万円〃	百分の十	二二、六〇〇〇円

一、法人の所得割の税率は百分の十五

一、特別徴収については、七月分迄は旧税率によつて通知してある額にて徴収納入して下さい改正税率による差引残額分は八月分以降八回にて調整して税額変更通知致します。

右の税率改正により所得が前年と同じであるとすれば次の様に税負担が軽くなりました。

（扶養家族三人の場合）

区分 所得金額	昭和27年分 税率	昭和27年分 町民税額	昭和28年分 税率	昭和28年分 町民税額
10万円	4.5%	1790円	3.8%	1150円
11万円	4.5%	2200円	3.8%	1530円
13万円	5.0%	3200円	3.8%	2290円
15万円	5.6%	4270円	4.8%	3250円
20万円	7.0%	7420円	5.8%	5950円
25万円	8.0%	11.040円	5.8%	8 850円
30万円	8.0%	15.040円	6.8%	12 250円
40万円	9.0%	23,660円	8.0%	19,650円
55万円	10%	37.780円	8.0%	31.650円

技能者養成の性格は

産業技術者養成であり 産業振興対策である

善通寺弘報には二回に亘り技能者養成所の運営方法及び技能者養成制度の目的について述べましたので技能者養成に就ての概略は御理解された事と存じますが善通寺町に於て現在実施している技能者集団養成所が発足して以来二ヶ月になりますが其の中養成所の教習内容をみて養成所は教育事業であるとか又これは青年を教育する社会教育であるとか色々と御考へになつて居られる町民もあると思いますが養成所の性格は法で規定されて居る通り教育事業ではありません。この制度は産業上必要な技術者を養成して産業振興に貢献せんとする事業でありまして教習方法も労仂の過程に於て其の労仂に必要な一般常識及び作業並に技術に通ずる学科を労仂者に習得せしめて優秀な技術者に育成するのがこの制度の性格であります。従つて養成所の教習基準をみても御解りの如く実技が主体となつてこの実技を学理的に基礎づけるために関連学科を配分してあります。

茲に家具転の年間教習基準を例にとつて説明致しますと

㈠社会科（内訳　労仂学　産業経済　技能と作業能率）　七〇時間

㈡体育　三五時間

㈢関連学科（内訳　工業数学　物理及科学　実用外国語　工作法　材料学　建築構造学　仕様見積　設計製図）　二一〇時間

㈣実技　一、一五五時間

基本実習

①木地（機械及び工具使用法　基本作業　組立仕上作業）

②塗装（下地塗　仕上）

③張加工（下拵　中張　上張）

応用実習

簡単なる什器類　卓子及机類　棚類　椅子類

右の例は初年度の教習計画でありますが第二年度第三年度は簡単な製品から複雑、粗より精密なるものと教習を実施して行くのであります。技能者養成の主体は実技であり この実技を実際に教習するのは各事業場である。

これを教へるのは事業場の指導員がこの衝に当るのであります。

善通寺の集団養成所は関連学科を能率的専門的に教習する中核推進場所であります。従つて教習計画の立案決定に当りては年内の実技教習計画を樹立してそれに即応する関連学科の進度計画を定め関連学科と実技とは表裏一体となつて教習されている所に技能者養成の特徴があり教育事業と異る所以であります。

技能者養成がうまく運営されて居るとか養成されていないかは実技と関連学科の結合が不可分関係にあつて科学的基礎に依る製品を効率的に生産される技術者が養成されて居るか否により決定されるのであります。以上述べたところに依り技能者養成は教育事業でも社会教育でもありません産業振興の中堅たる優秀な技術者を育成する事にあります。養成の結果使用主の期待する処を簡単に列記しますと

①直接生産に及ぼす効果

④作業能率が上昇する事

⑲製品の品質が安定し更に向上する事

②取引上の効果

製品の精度及び外装が美しく性能も極めて良好で販売上他の製作者の品質に比べて有利に商談が進む事

③他の労仂者転場に及ぼす影響

本人の資質が勝れているのみならず指導力もあり技術面の中堅となつて他の労仂者に好影響を与へ転場の雰囲気が著しく改善される事

④使用者と労仂者の関係に血のつながりが出来等に居住している学生々て対立がなく労資の関係が円滑である事

⑤技術の伝達が円滑に行なはれ使用主の期待に沿う劃一のよい製品が生産される事

善通寺技能者養成運営会々長　辻村猛男

学生々徒 保安隊員の選挙人名簿 登録に関する住所の認定について

本年も九月十五日現在で三ヶ月以上本町に住所のある者について基本選挙人名簿を調製する事になつておりますが住所の認定については個々の事実について具体的に判定を要するものではありますが修学のため寮寄宿舎に居住している学生々徒並びに警察予備隊が保安隊に変つた関係上住所の認定について今回取扱いが変更されたので大体左記御承知の上本町在住者は勿論本町から他市町村の学校へ行つている者保安隊に入隊している者で該当者がある場合は必ず本人又は留守家族から本町へ住民登録の手続きをした上選管委へ連絡されるよう願います。

記

㈠学生々徒の住所について

①寮寄宿舎又は下宿等に居住している学生々徒でその学資の大半を郷里から仕送りを受け休暇等に帰省する者の住所は郷里にあるものと認める

②寮寄宿舎又は下宿等に居住している学生々徒でその居住地において主として自己の収入によつて生計を維持している者の住所は他に生活の本拠があると認められる事情のない限り寮又は下宿等にあるものと認める。

㈡保安隊員の住所について。

①三等保安士以上の保安官（いわゆる幹部隊員）の住所については一般町民と同様

②妻子のない一般隊員で家族とは全く独立の生計を営んでいる者の住所は営舎内

③妻子のない一般隊員で父母兄弟の家族に対して仕送りをしている者の住所は家族の住所

④一般隊員であつて妻子があり且つ仕送り等をしている者の住所は妻子の住所

（選管委）

声

投書歓迎、住所氏名明記、紙上匿名可、役場総務課弘報係宛

その一

掲示場所につきては各選挙の際は勿論の事各種広告の掲示等あらゆる場所に然かも乱雑に掲示されれ一見不快を感ずると共に其の効果あるやも疑はるゝ此の際能率的に且つ効果あらしむる如く各町各部落毎に最も適当なる場所に掲示板を設置し此処以外の掲示を禁止しては如何でしよう。場所が定まれば自ら掲示も徹底し手数も省略され従来見らるゝが如き乱雑さも去り理想と存じます。

我が親愛なる町より日本国の先駆としての意気と熱を以て断行せられん事を各所にある諸広告の整理こそ自然町全体を美化する起因でもなり之れが人心に及ぼす影響の大なるに思いをいたし宜しく速かなる実行を切望して止みません。尚具体的意見もありますものゝ紙面の関係上要旨のみにて

六月十九日

善通寺町大字上吉田　鏡原八尺男

その二

私は町内に住む高校生ですが近頃の保安隊員の方の無分別な行為に憤りを感じ拙筆乍らペンをとつたような次第です。

と申しますのは近来保安隊の演習が盛んになり自衛の為銃を片手に汗を流して演習にはげんでいられる姿には私達も感謝してをります。がある日校内へ銃をかついでやつて来た隊員の方が教室の横でバン／＼やつているのです。又校庭の木蔭へ休みにやつて来た方が授業の妨害になるような声で話したり銃をガチヤガチヤやつたり……。

こんな馬鹿な大人達にはあきれてしまいました。

学校以外でも同じ事です。交通道徳を知らない隊員の方をたくさん見ました。麦畑の中をかけているのもみました。

銃をさげた隊員が屋敷にいて驚いた事もあります。当局者にお尋ねします。この様な事を取つていたゞけないものでしようか。反省を切におゆいします。

国税についての御不満は 協議団と苦情相談所へ

△〇〇〇〇皆さんの国税についての不平不満はいろいろあると思いますがこれを大別すると次の二つに要約されると思います。

即ち

㈠税務署の課税（更正決定）が不当に高い。

㈡税務署の取扱いが納得がいかない。

の二つでありまして㈠は課税に対する異議　㈡は取扱いに対する苦情であります。

皆さんの中にはこのような不平不満を胸にしまつたまゝ泣き寝入りしている方はありませんか。

このような国税についての異議や苦情などを皆様の納得のいくように処理し一人でも泣き寝入りをなくするために国税庁国税局及び全国各主要都市に「協議団」と「苦情相談所」が設けられてをります。

△〇〇〇〇まず第一の課税に対する異議については協議団が皆様の納得のいくように処理してくれます。

協議団は税務署の天降り課税を排除するために昭和二十五年の七月から設けられた制度で謂はゞ「税の裁判所」とでも云うべき機関であります。

皆様が所得税、法人税等についての税務署の更正決定に異議がある場合は法律に定められたところにより更正決定の通知を受けてから一ヶ月以内に税務署長に対して再調査の請求が出来るのでありますがこの請求に対する税務署長の決定についてなお不服な場合はこの決定の通知を受取つてから一ヶ月以内に国税局長に対して審査の請求をする事が出来る事になつています。この国税局長に対する審査の処理に当つているのがこの協議団であります。協議団はこの審査の処理に当つては第三者的な公正な立場で署の調査の結果や納税者側の実情をよく調査して公平な判定を下す事になつています。

昭和二十七年分の所得税の更正決定について税務署長に再調査の請求をした方については目下税務署の再調査が行われ又既に決定の通知が届いている事と思いますがこの税務署の再調査の決定に対して不服の方はその決定を受取つてから一ヶ月以内で国税局長宛審査の請求をすれば協議団の納得のいく判定が受けられます。なおこの協議団の処理についても不服の場合は訴訟もできる事になつています。

△〇〇〇〇次に第二の税務署の取扱に対する不満については前述の課税の異議に対する取扱いが法律で定められているのに反し税務署員の態度が悪いとか過納の税金の払戻しが遅いとか云つた苦情に対する法律の規定は格別に定められていないのでありますがそのような納税者の皆様の御不満を出来るだけ解決するため苦情相談所が設けられてをります。

苦情相談所は税務署員の態度はもちろん課税上の取扱いについての納税者の皆様の不平や不満を取り上げ納税者の立場になつて実情を調査の上円満に解決してゆかうとするものでありまして昭和二十四年八月に設けられたのであります。

苦情相談所を納税者の皆さんの相談所として国税に関する苦情はどんな事でも心安く気軽に御相談下さるよう望んでいます。御相談は口頭でも手紙や葉書でも結構であります。

△〇〇〇〇四国で協議団と苦情相談所が設置されている所は次の場所で税務署から独立した専門の転員が配置されております。

○高松市天神前（高松国税局内）
高松国税局協議団本部
高松国税局苦情相談所
○松山市堀ノ内（松山税務署内）
高松国税局協議団松山支部
高松国税局苦情相談所松山支所
○徳島市幸町（徳島税務署内）
高松国税局協議団徳島支部
高松国税局苦情相談所徳島支所

国税に関するあらゆる御不満は「協議団」と「苦情相談所」の御利用により納得せられ明るい税務に御協力下さい。

暑中見舞用五円葉書の発行

郵政省では今年の暑中見舞用葉書を中川一政氏に揮毫依頼し印刷中のところこの程でき上つたので七月十日より全国各郵便局で発売する。種類は五円葉書二種で発行枚数は二千万枚（各一千万枚）であり一枚は「かえる」を描いたものでこい緑色他の一枚は「かれい」を描いたもので茶灰色料額印面は共に「すいれん」を描いたもので暗い青色である。

なほ善通寺郵便局の割当枚数は七、四〇〇枚で早期売切れが予想せられるのでなるべく早くお買求めせられる様要望しております。

◉包装不完全な小包は普通小包に多い。

案外知られていない特別包装の仕方。

梅雨の季節をむかえて差出される小包郵便物は特に完全に包装する事が必要であります。折角差出した小包が途中で包装が破れたり誠意をこめた贈物が脱出したり又品物が腐敗して他の小包に損害を与える等本人は勿論他人にも思はぬ迷惑をかける場合がありますから小包郵便物は完全に包装して差出すよう善通寺郵便局では利用者の協力を望んでいます。

社会を明るくする運動 〝犯罪絶無のユートピア〟

これは全国的の運動でその趣旨とする所は社会福祉の増進と民生の安定にあつて国民がその地域社会を中心に自主的に犯罪予防矯正と更生保護の実を挙げることにより犯罪の不安のない明るい社会を建設するにある。

この運動の実施期間は七月一日より七月三十一日までとし香川実施委員会では香川県一円を実施区域とする。

実施行事の例としては高松市に於ては「市民の集い一」を開催し、講演及び演劇又は映画を行う。

高松放送局から単文放送講演放送を行う。

その他新聞、劇場、映画館の幕間放送、駅待合所に於ける宣伝放送、ポスター、弘報自動車による街頭宣伝、矯正施設製品の展示即売、アドバルーン、図書寄贈運動、座談会、施設慰問、野球大会（例へば刑務所、少年院等）大講演会開催——修養団、各弘報の活動等々

×　×　×

右に関する当町内の講演日時場所

十三日　九日　南部小学校

十七日　〃　東部〃

〃　中央〃

短信

○弘報映画の夕

右開催希望の地区委員会は当弘報視聴覚部まで御申込み下さい。

○九州水害義捐金

只今迄町取扱の分は左記の通り。

七一、八八三円の他

衣料品多数

（七月十五日）